



# 「新病院建設断念」に市民は不安 入院できる総合病院は必要

市長「医療は守らないといけない」

「野洲病院への支援は整理をしなければならぬ」と答弁

12月7日に一般質問が行われ、野並市議が「市民病院断念と今後の医療方策について」質問しました。「野洲病院への支援の継続について」の答弁で市長は「これまでの支援を整理しなければならぬ。課題が残っている」と発言。

11月5日の臨時議会で、市民病院建設の設計予算が賛成8人、反対9人で否決され、山仲市長は11月12日、野洲病院と守山野洲医師会に対して、「市民病院建設断念」を通知しました。

建設の断念に、多くの市民からなぜ議会は否決したのか「病院は必要なのに」耐震ができていない野洲病院はどうなるの「など、不安と怒りの声が上がっています。

12月7日の一般質問で野並市議が市民病院の問題を質問。

野並 多くの市民が不安を募らせており、今後どのようなことを考えているのか

市長 4年半、病院の建設を色々検討してきた。それ以外の提案が

あれば出せるが「股かけてない」

野並 「これまで野洲病院に元利償還や医師確保の補助を1億円余りしてきたが、継続されるのか」

市長 「これまでの支援を整理する必要はある。救急業務の支援は必要。損失補償の問題など課題が残っている。」

野並 機器の更新のために支援が求められるれば、援助するのか

市長 医療は守らなければならぬ。賛否あり、良識ある判断をする

野並 入院できる中核的医療機関は必要。自転車でしか病院に行けない者がいる。市民のいのち健康を守るために、市が責任を果たさなければならぬ

## 野洲病院への支援継続を検討するために補正予算を出す予定

12月8日の市長答弁で「議会最終日(21日)に、野洲病院への補助を継続するために調査が必要なため250万円の補正予算案を出す」ことが発言されました。

市民から野洲病院の支援が続けられるのかが、大きな関心ごととなっており、野並議員の一般質問の答弁でも市長は「これまでの支援の整理をしなければならぬ。見通しを持って対応する必要がある」と発言しており、今回の補正予算の提案です。市民のみなさんから、「入院できる総合病院はどうしても必要で、このまま放置しないで欲しい」と言う声に、共産党としても応えていきたいと思ひます。

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2015年12月13日 No.286

市政や市議会へのご意見  
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985  
太田健一 近江富士 2-11-25 (電話・FAX)588-3169  
東郷正明 比江864 (電話・FAX)589-4158

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議会検索